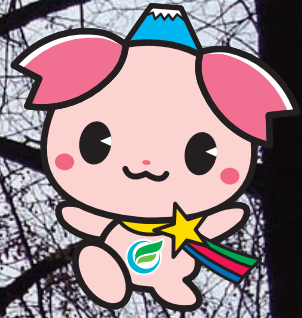


新年のコンサート

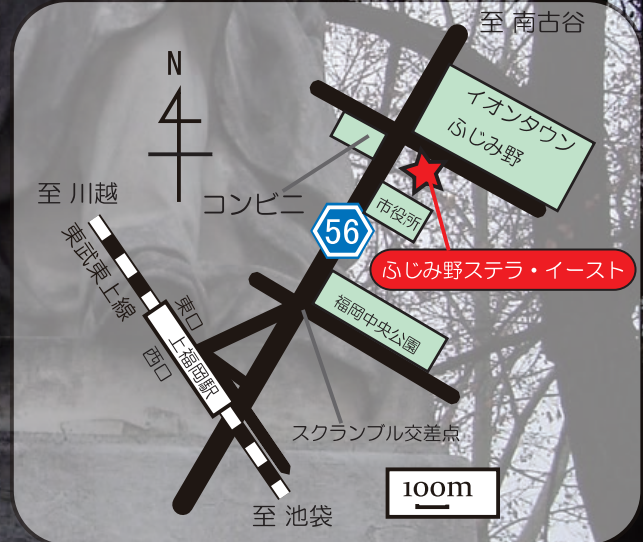


ふじみ野市PR大使『ふじみん』

2026. **1.12** (月・祝) 14:00開演 (13:30会場)
ふじみ野ステラ・イースト ホール棟

指揮
管弦楽
後援

武田 真宜
ふじみ室内管弦楽団
ふじみ野市
ふじみ野市教育委員会



ブラームス生誕192年!!
新年のひとときを、ブラームスの音楽とともに

Engelbert Humperdinck
フンパーディンク

Johannes Brahms
ブラームス

“Hänsel und Gretel” Vorspiel zum Märchenspiel
歌劇《ヘンゼルとグレーテル》前奏曲

Serenade Nr. 1 D-Dur, op. 11 (Auszüge)
セレナード第1番ニ長調 作品11より(抜粋)

Sinfonie Nr. 2 D-Dur, op. 73
交響曲第2番ニ長調 作品73

入場料 1,000円(前売券) 1,500円(当日券) / 高校生以下100円 全席自由

チケット取扱先

ふじみ野ステラ・イースト&ステラ・ウェスト 窓口

e+ イープラス eplus.jp (スマートフォン/PC/Famiポート)
スマートフォンをお持ちの方は **スマチケ** が便利!

公演に関する問合せ先(主催) ふじみ室内管弦楽団

ホームページ <https://fco.xrea.jp/>

eメール fujimichamber@s1006.xrea.com

事務局 渡部 ☎ 090-1551-9208

※楽団ホームページのお問い合わせページは、24時間受け付けております。お問い合わせ内容によっては、回答に日数を要しますのでご了承ください。



購入用QRコード

フンパーディンク:歌劇《ヘンゼルとグレーテル》前奏曲

おとぎ話「ヘンゼルとグレーテル」をもとに作られたドイツの名作オペラです。この前奏曲は、あたたかい家庭の情景と、夢のような森の世界を描いています。穏やかで優しいメロディが次第に壮大に広がり、まるで物語が始まる合図のようです。

ブラームス:セレナード第1番 二長調 作品11(抜粋)

若きブラームスが30歳前後の頃にした、明るくのびやかな作品です。

「セレナード」は「夜の音楽」とも訳され、交響曲よりも親しみやすい雰囲気を持っています。ブラームスらしい柔らかな和声と木管の響きが、春の訪れのように感じられます。

ブラームス:交響曲第2番 二長調 作品73

ブラームスの交響曲の中でも、もっとも穏やかで明るい作品といわれます。第1番が重厚な悩みの音楽だとすれば、第2番はその後の「安らぎ」の音楽。湖畔の風景を思わせるのどかな旋律や、豊かな金管の響きが魅力です。最後は明るく晴れやかに締めくくられ、新年の幕開けにぴったりの一曲です。

～ 団 員 募 集 ～

ふじみ室内管弦楽団では、一緒に活動する仲間を募集しております。一緒に活動しませんか？



♪ 主な募集パート

♪ 募集要項

♪ 練習場所

♪ 活動日

♪ 団費

・ヴァイオリン

・ヴィオラ

・チェロ

・コントラバス

(管楽器はホームページをご参照ください)

希望パートの楽器をお持ちの方

積極的に活動に参加できる方

富士見市、ふじみ野市の公民館など

土曜日、日曜日

3000円/月

